

# 新卒看護師の離職率は7.5%！

旺文社 教育情報センター 28年4月

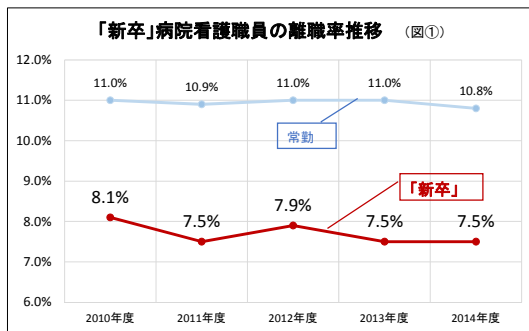
公益社団法人日本看護協会は、この程、「2015年 病院看護実態調査」結果速報を公表した。それによると、2014年度の新卒看護職員の1年以内の離職率は7.5%だった。また、2016年度採用予定の「大卒」の新卒看護師の予定初任給は平均税込給与総額で269,788円だった。ここでは調査結果の概要を紹介する。

## ■2014年度の「新卒看護職員離職率」

新卒の看護職員離職率は、7.5%で前年度からほぼ変動なし。これを病床規模別で見ると、小規模病院ほど離職率が高くなる傾向となっている。特に99床以下の病院では、前年度より2.0ポイント増加した。(図①、表1参照)

\* 「新卒」＝大学・短大・養成所・高校等を卒業し、新規に看護職に就いたもの。

\* 2014年度の「新卒看護職員離職率」＝2013年度新卒退職者数÷2013年度新卒採用者数×100



●病床規模別「新卒」看護職員離職率 (表1)

	2014年度(2015年調査)		2013年度(2014年調査)	
	回答病院数	新卒離職率	回答病院数	新卒離職率
全体	2,799	7.5%	3,343	7.5%
99床以下	608	14.9%	914	12.9%
100床～199床	912	10.7%	1,065	10.0%
200床～299床	437	8.7%	524	8.4%
300床～399床	336	6.8%	366	6.8%
400床～499床	194	8.0%	201	7.2%
500床以上	276	6.5%	261	6.9%
無回答・不明	36	6.1%	12	5.1%

●設置主体別「新卒」看護職員離職率 (表2)

	2014年度(2015年調査)		2013年度(2014年調査)	
	回答病院数	新卒看護職員	回答病院数	新卒看護職員
全体	2,799	7.5%	3,343	7.5%
国立 *注①	184	6.0%	213	6.3%
独立行政法人国立病院機構	74	8.4%	91	6.7%
国立大学法人	34	4.6%	35	6.1%
公的医療機関 *注②	691	7.2%	742	6.9%
都道府県・市町村(一部事務組合を含む)	453	6.8%	498	8.7%
地方独立行政法人(公立大学法人を含む)	58	9.1%	56	7.1%
日本赤十字社	68	6.4%	76	5.9%
済生会	46	10.2%	51	10.3%
厚生農業協同組合連合会	64	5.8%	61	7.8%
社会保険関係団体	34	8.3%	38	7.8%
公益社団法人・公益財団法人	89	6.4%	92	9.1%
私立学校法人	78	7.3%	77	7.5%
医療法人(社会医療法人を含む)	1,415	9.2%	1,815	8.8%
社会福祉法人	90	7.3%	102	8.2%
医療生協	37	7.4%	43	5.6%
会社	22	9.7%	30	5.7%
その他の法人(一般社団、一般財団、宗教法人等)	109	7.5%	124	10.5%
個人	31	9.8%	63	19.6%
無回答・不明	19	7.6%	1	-

注①:「国立」＝厚生労働省、独立行政法人国立病院機構、国立大学法人、独立行政法人労働者健康福祉機構、独立行政法人地域医療機能推進機構、その他(防衛省、法務省、宮内庁等)を含む。

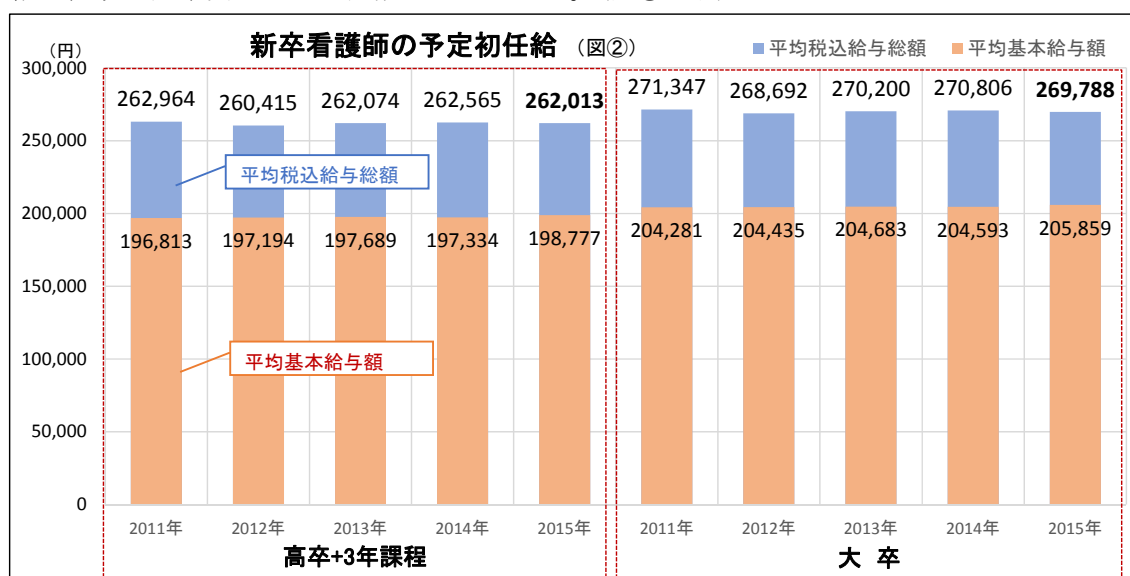
注②:「公的医療機関」＝都道府県・市町村(一部事務組合を含む)、地方独立行政法人、日本赤十字社、済生会、厚生農業協同組合連合会、北海道社会事業協会を含む。

設置主体別で見ると、新卒の離職率が相対的に高い病院は、「済生会」(10.2%)、「個人」(9.8%)、「会社」(9.7%)など。また前回と比較すると、「地方独立行政法人(公立大学法人を含む)」(前年度比+2.0ポイント)、「独立行政法人国立病院機構」(同、+1.7ポイント)などで増加している(表2参照)。

なお、都道府県別では、全国平均の新卒離職率(7.5%)を上回っているのは、岩手県(12.1%)、大阪府(11.2%)、栃木県・山口県(各10.7%)、兵庫県(10.0%)など、一方離職率の低いのは、福井県(2.3%)、青森県(2.5%)、静岡県(3.7%)など。

### ■2016年度採用予定の新卒看護師の予定初任給

「大卒」の新卒看護師の予定初任給は、平均基本給与額205,859円、平均税込給与総額269,788円で、平均税込給与総額は前年度比で1,018円減。「高卒+3年課程」の新卒看護師の予定初任給は、平均基本給与額198,777円、平均税込給与総額262,013円で、平均税込給与総額は前年度比で552円減となっている。(図②参照)



- 注① 税込給与総額には、通勤手当、住宅手当、家族手当、夜勤手当、当直手当を含む。  
 注② 夜勤をした場合には、当該月に3交代で夜勤8回(2交代で夜勤4回)したものとする。  
 注③ 時間外勤務の手当では除く。

#### ○調査概要

調査は「公益社団法人日本看護協会」が、病院看護職員の需給動向や労働状況、看護業務の実態などの把握を目的に、全国の病院の看護部長を対象に実施したもの。

- ① 調査対象：全国の病院8,519施設の看護部長
- ② 調査期間：2015年10月1日～15日
- ③ 調査方法：自記式調査票の郵送配布・郵送回収
- ④ 回収状況：有効回収数3,332(有効回収率39.1%)

#### ◆参考：【第105回看護師国家試験の合格状況】(2016年2月実施、厚生労働省発表)

- ・合格状況：受験者数62,154人、合格者数55,585人、合格率89.4%
- ・合格者に占める設置校種毎の割合： \*短大、養成所は3年課程・2年課程の合計  
 大学卒31.3%、短大卒3.5%、養成所卒53.1%、その他(高校・高校専攻科等)12.0%  
 \*数値は、新卒者・既卒者合計数